

#808 I C T建機の特長を活かす！適材適所で高効率な施工を実現！



■■ 現場詳細 ■■ 宮崎県西都市

三財川における洪水を安全に流下させるための治水対策とした河道掘削工事

【施工延長】300m 【施工数量】河道掘削 18,000m³/法面整形 2,500m²

【ソリューション】Smart Construction Retrofit

【稼働建機】PC200i/PC200

(掲載月：2023年6月)

I C T施工で生産性向上に期待！



浮いた工数を管理作業に有効活用！



■■ 導入経緯 ■■

(株)伊達組 現場代理人 中武和希さん

当社では、技術者不足という課題や今後益々加速していくであろうI C T技術の発展に対応するために、最先端技術をいち早く取り入れ、I C T施工に積極的に取り組んでいます。その一環で3次元測量や3次元設計データ作成の内製化を進めていて、今回の現場でもドローンでの3次元測量や3次元設計データ作成を自社で実施しました。今回は河道掘削工事の現場で、施工延長が300mと長くカーブもあったため、丁張り設置などの測量工数削減のために、自社保有のPC200レトロフィット装着機を粗掘削に使用し、仕上げの整地用としてPC200iを導入することにしました。また、会社としてはI C T施工の経験が複数回ありますが、私自身は初めてI C T施工を担当するため、どれほど生産性が向上するか楽しみにしていました。

■■ 導入効果 ■■

(株)伊達組 現場代理人 中武和希さん

従来施工ではカーブの始点、中間点、終点に丁張りを設置する必要があり、それに伴う計算作業にも時間を要します。しかし、今回はI C T建機の導入で3次元設計データを基に施工できるため、丁張り設置作業が削減され、浮いた時間を発注者との打合せなどに充てることができ、生産性の向上を実感しました。

施工では、PC200レトロフィット装着機が先行して粗掘削し、PC200iで仕上げの整地作業を行うことで、とても効率良くスムーズに施工を進められました。当社のオペレーターは年配の方が多いですが、I C T建機のモニター画面は大きく見やすいため、問題なく施工できていました。今回は現場事務所から近い場所での施工だったため、アプリは導入していませんが、コマツの担当営業よりSmart Construction Dashboardの説明を受けたところ、施工進捗などが見やすいと感じたため、次回は現場事務所から遠隔で進捗管理する際などに活用してみたいと考えています。

(株)伊達組 様

「暮らしやすい街づくりを土木工事から支える」

生活に密着した下水道や道路舗装などの土木工事をはじめ公立学校、工場などの後世に残る仕事に携わってまいりました。長年にわたり培ってきた地域からの信頼と確かな技術力をさらに磨き、今後も安心・安全・快適な街づくりをサポートしていきます。私どもと一緒に公共に役立ち後世に残る構造物を造ってみませんか？ <https://www.dategumi.co.jp/>



現場代理人 中武和希 さん